

令和2年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		12-	10	
事業名	町単独道路整備事業		会計	款	項	目
			一般	8	2	3
施策	1	安全・安心なまち	課名	建設課		
	1-1	安全・安心のまちをつくる	係名	土木係		
	1-1-2	交通安全・防犯対策の充実				
主要施策	②安全な道路環境の整備・維持					

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民（歩行者、ドライバー）、通過、来訪者	目的（対象がどのような状態になっているか）	利用者が安全に通行が出来る道路環境の整備を行う。
事業内容	町単独費にて道路整備を行う。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度（目標）	
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
			令和元年度（決算）	令和2年度（決算）	令和3年度（予算）			
全体事業費（千円）A+B				32,313	37,046	53,180		
財源内訳	直接事業費A				30,993	33,878	49,880	
	うち一般財源				30,993	33,878	24,580	
人件費（千円）B				1,320	3,168	3,300		
内訳	一般職員（人・千円）		0.20	1320	0.48	3168	0.50 3300	
	臨時職員（人・千円）							

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画		③取組の課題	国からの交付金対象外の道路整備事業であることから、町の財政状況も十分に考慮する必要がある。
②R2年度に実施した取り組み	改良の必要な2路線（大木542号線、穴太弁天山2号線）について、詳細設計を行った。	④今後の改善計画	費用対効果を勘案し、道路整備の箇所を選定する。